

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 3 月 24 日 (2011.3.24)

【公表番号】特表 2010-519353 (P2010-519353A)

【公表日】平成 22 年 6 月 3 日 (2010.6.3)

【年通号数】公開・登録公報 2010-022

【出願番号】特願 2009-550147 (P2009-550147)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/16 (2006.01)

B 4 3 K 8/02 (2006.01)

B 4 3 K 7/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/16

B 4 3 K 8/02 F

B 4 3 K 7/00

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 2 月 2 日 (2011.2.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

連続相及び不連続相を有するエマルジョン含有インク組成物であって、
前記連続相が着色剤と水及び極性溶剤の内の少なくとも一方とを含み；
前記不連続相がインク組成物中に水中油エマルジョンとして乳化した潤滑剤とインク組成物中に水中油エマルジョンとして乳化した油顔料分散液、非極性溶剤顔料分散液又は染料溶液とを含む；

前記インク組成物。

【請求項 2】

前記連続相が少なくとも 1 種の染料又は少なくとも 1 種の顔料を含む、請求項 1 に記載のインク組成物。

【請求項 3】

前記連続相がポリマーをさらに含む、請求項 1 に記載のインク組成物。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のインク組成物を含有する筆記用具。

【請求項 5】

ローラーボールペン、ゲルペン及びボールポイントペンより成る群から選択されるマーカー又はボールペンである、請求項 4 に記載の筆記用具。

【請求項 6】

ボールポイントペンであり、前記インク組成物の粘度が約 750 cP 超である、請求項 5 に記載の筆記用具。

【請求項 7】

連続相及び不連続相を有するエマルジョン含有インク組成物であって、
前記連続相が溶剤を含み；
前記不連続相がインク組成物中に水中油エマルジョン又は油中水エマルジョンとして乳化した顔料分散液を含む；

前記インク組成物。

【請求項 8】

前記連続相がポリマーをさらに含む、請求項 7 に記載のインク組成物。

【請求項 9】

前記連続相の溶剤が水及び極性溶剤の内の少なくとも一方を含み、前記不連続相の顔料分散液が油顔料分散液又は非極性溶剤顔料分散液を含み且つこの油顔料分散液又は非極性溶剤顔料分散液がインク組成物中に水中油エマルジョンとして乳化した、請求項 7 に記載のインク組成物。

【請求項 10】

前記不連続相がインク組成物中に水中油エマルジョン又は油中水エマルジョンとして乳化した染料をさらに含む、請求項 7 に記載のインク組成物。

【請求項 11】

前記連続相が着色剤をさらに含む、請求項 7 に記載のインク組成物。

【請求項 12】

前記連続相の溶剤が非極性の溶剤を含み、前記不連続相の顔料分散液が水性顔料分散液を含み且つこの水性顔料分散液がインク組成物中に油中水エマルジョンとして乳化した、請求項 7 に記載のインク組成物。

【請求項 13】

請求項 7 に記載のインク組成物を含有する筆記用具。

【請求項 14】

ローラーボールペン、ゲルペン及びボールポイントペンより成る群から選択されるマーカー又はボールペンである、請求項 13 に記載の筆記用具。

【請求項 15】

ボールポイントペンであり、前記インク組成物の粘度が約 750 cP 超である、請求項 14 に記載の筆記用具。

【請求項 16】

マーカーであり、前記インク組成物が 40 cP 未満の粘度を有する、請求項 14 に記載の筆記用具。

【請求項 17】

2つの連続相を有するエマルジョン含有インク組成物であって、

第1の連続相が油又は非極性溶剤を含み；

第2の連続相が水又は極性溶剤を含み；

第1の連続相及び第2の連続相の内の少なくとも一方が染料及び顔料分散液の内の少なくとも一方を含む、前記インク組成物。

【請求項 18】

第1の連続相及び第2の連続相の内の少なくとも一方がポリマーを含む、請求項 17 に記載のインク組成物。

【請求項 19】

請求項 17 に記載のインク組成物を含有する筆記用具。